

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 558

政策体系	14	事業分類	施設管理費	所管部局	土木建築部 住宅課
会計	一般会計	科目	8.土木費 - 5.住宅費 - 1.住宅管 明繰		
事業名	住宅管理費				
細事業名	住宅管理事業				
評価表作成者				土木建築部 住宅課	片岡 豊樹

## 1. 事業の概要

既存の市営住宅には老朽化した住宅が多く、適切な維持管理を図るとともに入居者の募集事務を行っている。  
府営住宅代行管理の維持管理と入居者の募集事務を行っている。

## 2. 事業の目的と必要性

### ①施策で目指す目標との関連付け

健康で文化的な生活を営むに足りる市営住宅の整備・維持管理を行い、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、住宅セーフティネットとしての役割を果たすと共に、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

### ②事業を実施する必要性

低所得者、被災者、高齢者、障害者、子どもを育成する家庭その他の住宅困窮による住宅確保に配慮を要する者への住宅セーフティネットとしての役割を行う必要がある。

## 3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円				11,089			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0			
	国・府支出金	千円			2,554			
	地方債	千円			0			
	一般財源	千円			8,535			
職員等の従事人員	人/年	—			0.40			
人件費	千円	—			2,958			
事業費総額	千円	—			14,048			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

市営住宅工事 11,089,350円(工事費)

## 5. 事業結果の概要

市営住宅の除却

## 6. 活動の詳細

### 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

老朽化した住宅を計画的に除却することにより、地域の環境を整え災害その他に対応する。今後も耐用年数を越えた住宅に耐震工事を施さず、計画的に除却し、ストック計画に基づき建設を行う。

#### 【参考】過年度の評価

##### ■平成22年度の所属長評価

--

##### ■平成21年度の所属長評価

--